2012年 9月21日

# 久留里線新型車両導入について

ＪＲ東日本千葉支社では、久留里線で現在使用中のキハ３０形・キハ３７形・キハ３８形車両を全て新型車両「キハＥ１３０形」に置き換えます。
このたび、キハＥ１３０形車両の導入日が決定致しましたのでお知らせします。

１．　導入日

・２０１２年１２月１日（土）

２．　導入区間

・久留里線　木更津～上総亀山間（全長 32.2km）

３．　キハＥ１３０形車両の特徴

・出入口は、両開きタイプの片側３扉とし、スムーズに乗降していただけます。
・空調は冷房・暖房を完備し、年間を通して全自動制御を行います。
・車内案内表示器、行先表示器を採用し、ＬＥＤ表示により現在駅、行先駅等をご案内します。
・ワイドな窓ガラスにより沿線の風景をお楽しみいただけます。
・環境対策として、排気中の窒素酸化物（ＮＯｘ）、黒鉛などの粒子状物質（ＰＭ）を低減する新型エンジンを採用しています。

別　紙

◇　新型気動車（キハ E130 形）　１２月 １日（土）久留里線に導入

◇　車　内

※床の養生材（ビニール・緑テープ）は撤去します